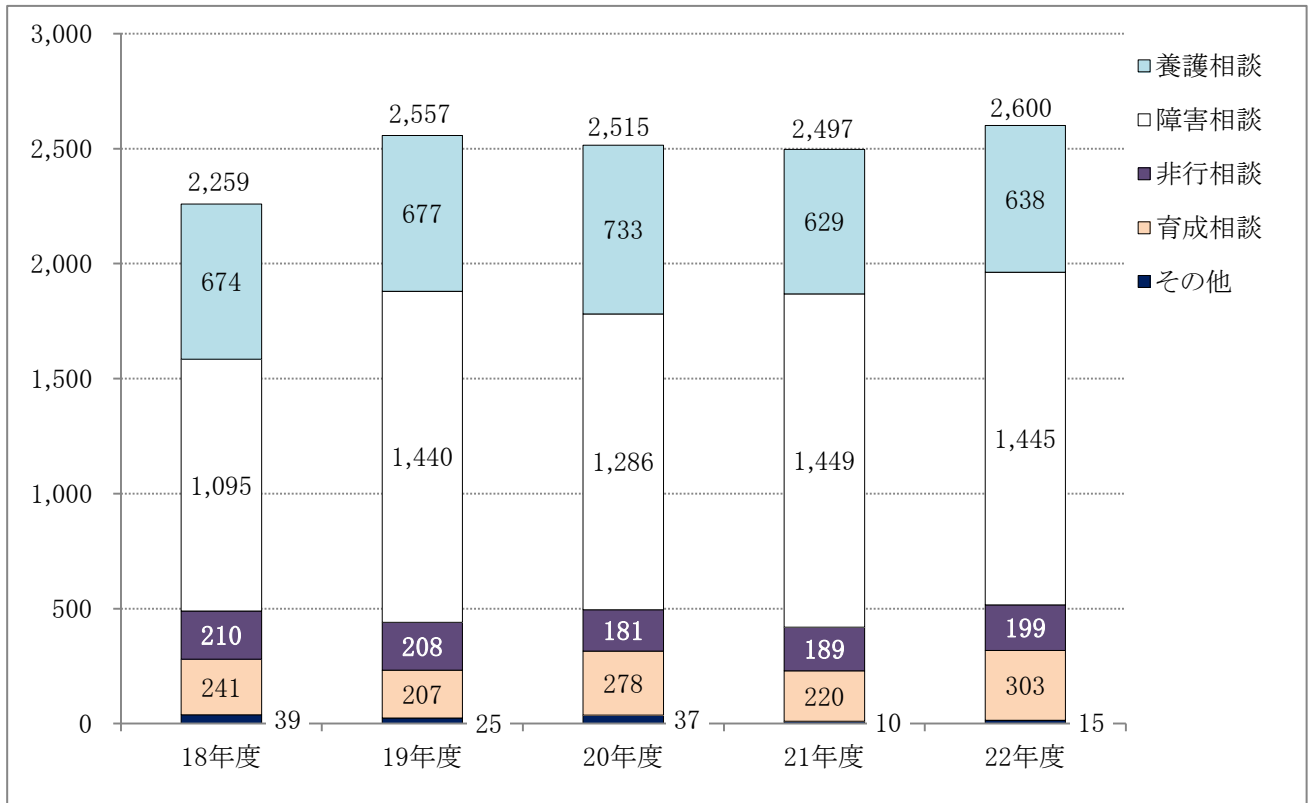


中央・幡多児童相談所及び療育福祉センターの相談種類別受付件数の年次推移

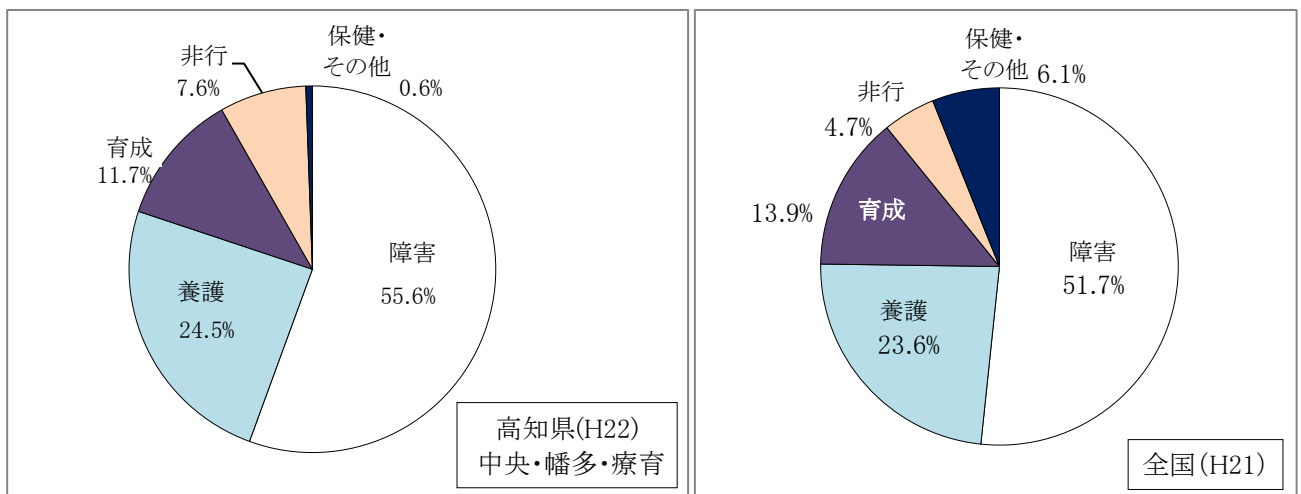
		相談種別	H18	H19	H20	H21	H22
中央児童相談所	養護相談	605	605	661	592	587	
	うち虐待通告・相談件数	204	251	273	256	287	
	障害相談	10	3	4	6	4	
	非行相談	199	196	166	180	189	
	育成相談	性格行動	101	82	95	105	111
		不登校	45	32	45	25	22
		適性	1	2	1	2	1
		しつけ	3		5		
	小計	150	116	146	132	134	
	その他	35	20	26	4	7	
計	999	940	1,003	914	921		
幡多児童相談所	養護相談	69	72	71	37	51	
	うち虐待通告・相談件数	38	28	29	14	25	
	障害相談	191	317	253	328	347	
	非行相談	11	12	15	9	10	
	育成相談	性格行動	23	13	28	16	43
		不登校	14	10	2	1	2
		適性	10	1	7	4	8
		しつけ	4	2	2		
	小計	51	26	39	21	53	
	その他	4	5	11	6	4	
計	326	432	389	401	465		
小計		1,325	1,372	1,392	1,315	1,386	
(中央児童相談所障害児部門)	養護相談			1			
	うち虐待通告・相談件数						
	障害相談	894	1,120	1,029	1,115	1,094	
	非行相談						
	育成相談	性格行動	28	45	76	50	82
		不登校					
		適性	7	20	15	17	32
		しつけ	5	0	2		2
小計	40	65	93	67	116		
その他					4		
計	934	1,185	1,123	1,182	1,214		
計	養護相談	674	677	733	629	638	
	うち虐待通告・相談件数	242	279	302	270	312	
	障害相談	1,095	1,440	1,286	1,449	1,445	
	非行相談	210	208	181	189	199	
	育成相談	性格行動	152	140	199	171	236
		不登校	59	42	47	26	24
		適性	18	23	23	23	41
		しつけ	12	2	9	0	2
小計	241	207	278	220	303		
その他	39	25	37	10	15		
計	2,259	2,557	2,515	2,497	2,600		

○療育福祉センターを含む年次別、種類別受付件数の推移



(注) 本県では、中央児童相談所管内の障害相談については、療育福祉センターが担当しているため、同センター取扱分を加えて比較している。

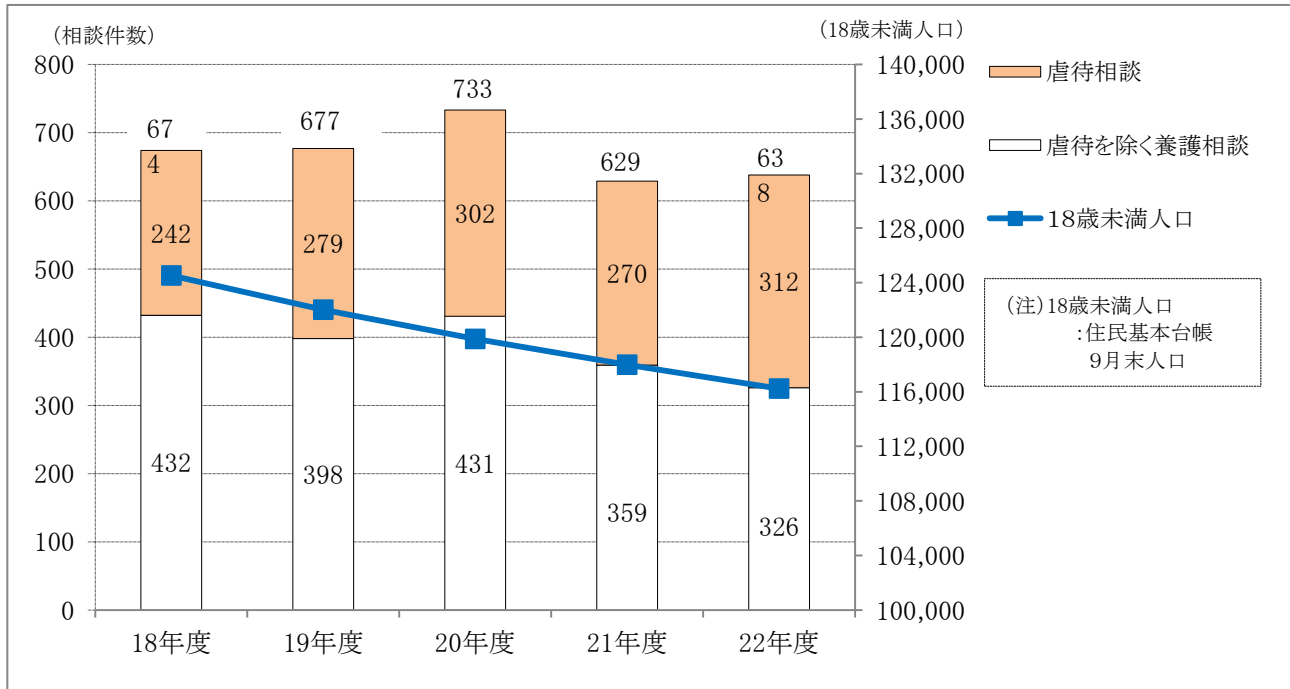
○相談種類別構成比の全国との比較



* 出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

中央及び幡多児童相談所における養護相談（虐待相談を含む）と非行相談の状況等

1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



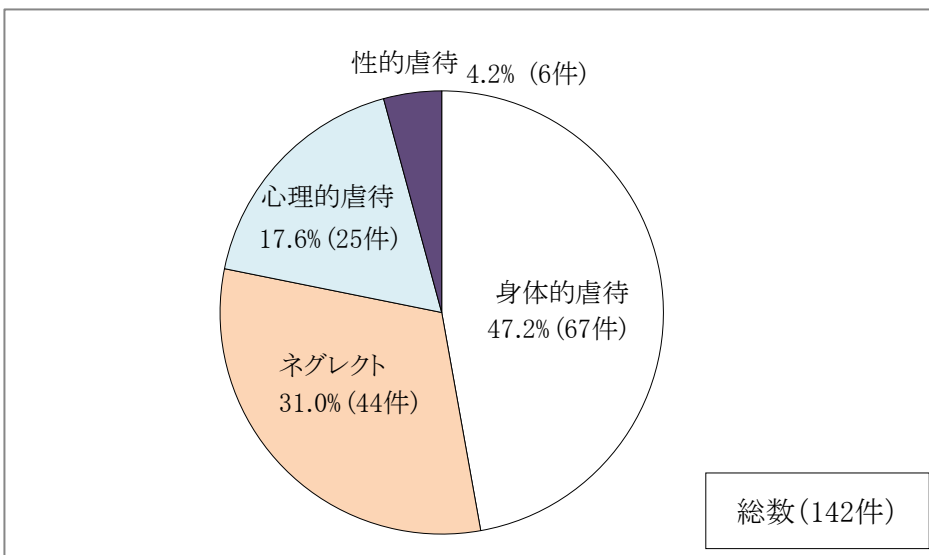
養護相談: 養育困難(保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等)、迷子に関する相談、及び虐待相談(身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談)

2 児童虐待(平成22年度)

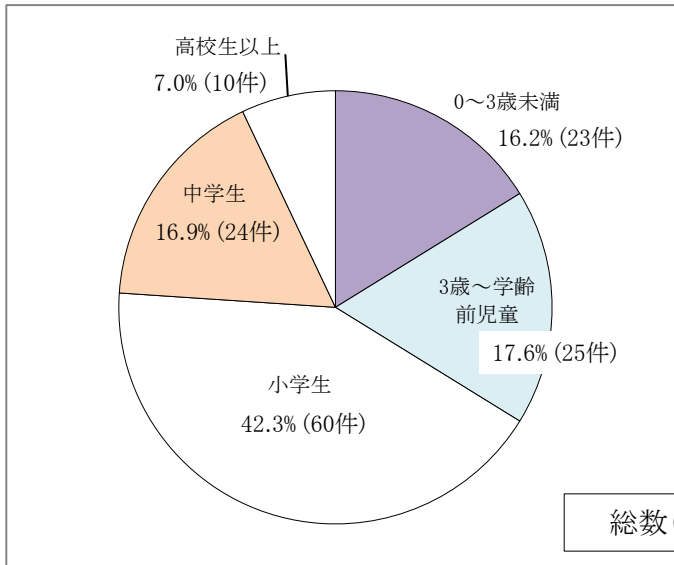
(1) 児童虐待相談対応件数 (※対応件数: 相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
受付件数	242	279	302	270	312
対応件数	146	158	184	155	142

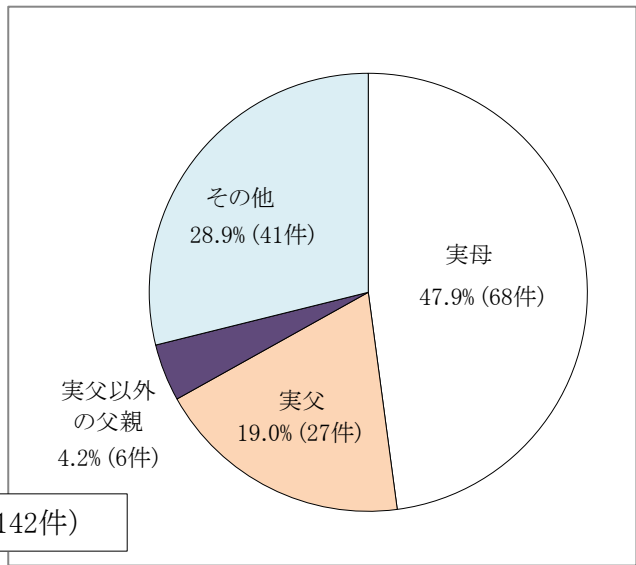
(2) 虐待の種類構成割合



(3) 被虐待児の年齢別構成割合

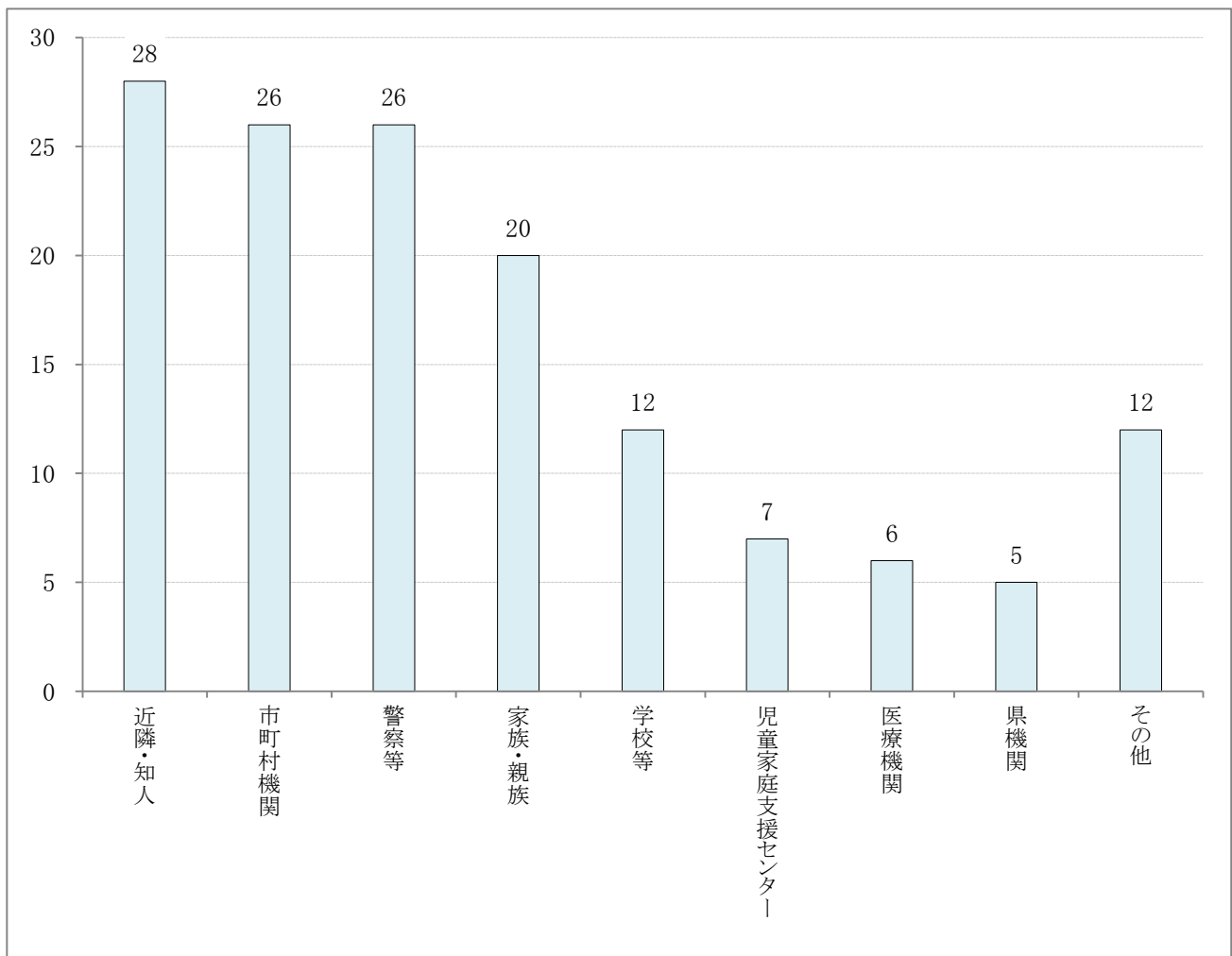


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は(養継父母含む)両親 (28件)、内縁(同居)関係 (10件) など

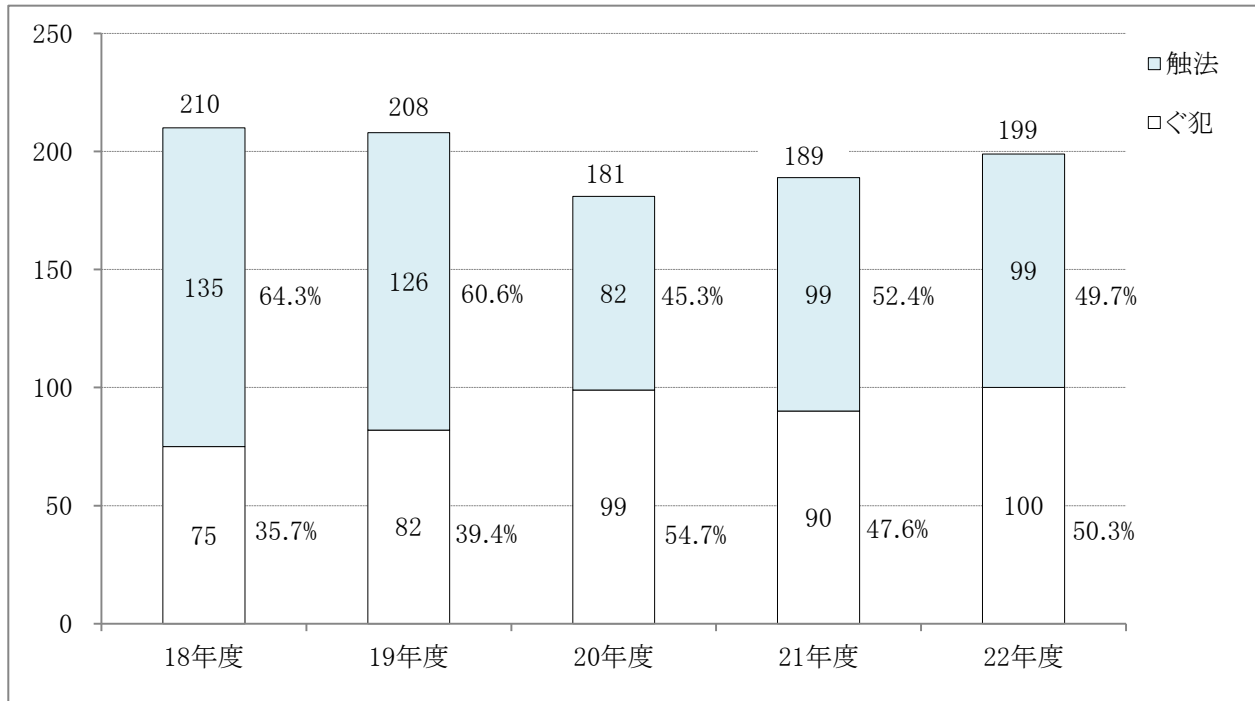
(5) 虐待認定・対応ケースの経路別件数



(注) グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった312件のうち、児童虐待として対応した142件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、2件が次年度対応となった。

3 非行相談

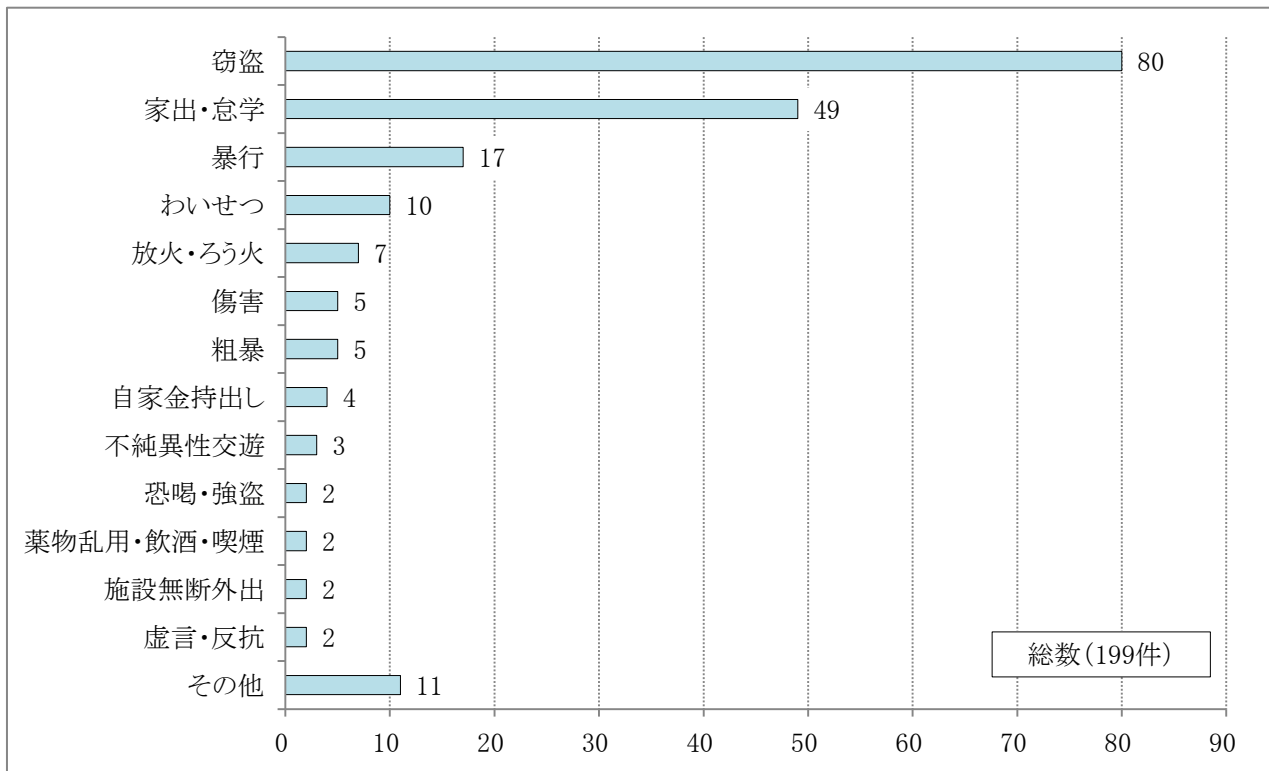
(1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談: 虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談: 窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年) 家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

(2) 非行相談の主訴別件数(平成22年度)



(注) 『その他』の主な内訳: 器物損壊(3件)、不法侵入(3件)、のぞき(2件) 他